

PTA かわります！

R6一中PTA執行部作成資料

NO！強制！

NO！慣習と義務！

～いっしょに変えよう。考えよう。～

来年度からは「くじ引き」をなくしたい！！

毎年、4月の保護者会で「委員選出のためのくじ引き」が行われてきました。

これこそが、**PTA**の、強制的で一番いやなところ。
だから、くじ引きは、もう、やめたい！

そのために、どうしたらいいか考えてみました。

「くじ引き」をなくすために...

- まず、全員に入会の意思を問います。
- 入会者には、委員に立候補するかのアンケートを取ります。
- 委員立候補者が足りなくても無理に選ばず、活動を減らします。
- どうしても必要な活動には、ボランティア募集を行います。
- 活動予算も見直します。

具体的には... (次ページ)



4月の保護者アンケートイメージ

入会しますか？

いいえ

※ 入会しなくて不利になることは一切なし。

はい

※ 入会して不利になることも一切なし。いつでも退会できる。

委員しますか？

いいえ

※ くじ引きなし、強制なし、入会しても委員の義務なし。

はい

※ やりたい委員会を自由に選べる（定員なし）。

委員には引き継ぎ資料を渡すが、前年踏襲ではなく自由に活動してOK。新しいことやってもOK。やれることだけ選んでやってもOK。（執行部が相談に乗る）

4月の保護者会前に、全校にアンケートを配信し、回答してもらう。
保護者会の日には、入会と参加の呼びかけをする。
（呼びかけるだけ。クラスごとの選出なし。くじ引きなし。）



委員活動イメージ

※ 委員は各クラスから選出するのではなく、全校から募集。

- ・ 給食（会議に出る）
- ・ 文化（合唱コンの手伝い）
- ・ 安全（パトロールする）
- ・ 芝生（芝作業する）
- ・ 選出（次の執行部を選ぶ）
- ・ 制服リサイクル（リサイクル品を集めて配る）



委員になった人には、運営委員会（書面開催・年3回）の議決権がある。

※ 委員は自由に活動してOK。新しいことやってもOK。やれることだけやってもOK。

※ やりたい委員会を自由を選べる。（定員なし）

※ 他にやりたい活動があれば、委員会を立ち上げてOK。

※ 学年委員なし。制服リサイクル委員を新設。

※ 希望者が集まらない委員会（2名未満）は、活動休止。

※ 学校が手伝いを必要としているが委員人数が足りない場合には、ボランティア募集などで対応。

※ 選出委員が集まらなかったら、次年度執行部募集通知を出すのは学校にお願いします。



執行部体制イメージ

- ・ 会長
- ・ 副会長 (ICTも)
- ・ 書記
- ・ 会計
- ・ 庶務 (新設。他の執行部をサポートする。)



PTAの運営を行う。
必要に応じてボランティア募集活動も
行う。(すぐーる等で)

- ※ 執行部は、選出委員により、前年度12月～1月に公募。
- ※ 運営以外になにかやりたい活動があれば、特別企画(単年度)を行う。
- ※ 校内外の会議は、最低限にする。
- ※ 会計監査委員も選ぶが、会計監査委員は執行部とは別に活動する。
- ※ 会長副会長希望者がいなかったら、次年度のPTAはすべての活動を休止する。
- ※ 会長希望者がいなかったら、副会長希望者が会長の活動を代わりに行う。
- ※ 書記会計庶務希望者がいなかったら、委員募集アンケートの時にも募集する。
(それでもいなかったらその活動は行わない、もしくは会長副会長が兼任する。)

そうしてさらに...

- 「会費」をやめます。
- 入会者に、「活動支援金」のお願いをします。
- 集まったお金で活動します。
- お金が足りなければ、活動を減らします。
- 積立金は、やめます。

イメージは... (次ページ)



新 予算イメージ

※ 入会者に『活動支援金へのご協力』をお願いする。

(例)

- ・ 事務費
- ・ 給食会議費
- ・ 芝生活動費
- ・ 学校活動補助費
- ・ 保険料
- ・ 予備費 など



計 20 万円程度（見込み）にスリム化

一家庭一口 1000 円程度（何口でも可）
（全家庭数半数の 200 世帯協力見込み）

- ※ 積立金なし。（80周年用の50万円のみ残す。それ以降の積立はしない。）
- ※ 卒業記念品なし。花束なし。慶弔金なし。
- ※ 活動支援金の支払いを強制しない。（任意）
- ※ 退会や転出等による活動支援金の返金を行わない。
- ※ お金が集まらなかったら、活動を減らす。（補正予算等に対応）
- ※ 補正予算等に対応できず赤字となった場合は、次年度の予算削減を検討する。
- ※ お金が多く集まったら、生徒に還元できるものを運営委員会で検討する。
- ※ PTA廃止となったときにお金をどう処理するか、会則に明記することを検討する。

改革案のポイントは、以下の10項目です。

- 入会の意思を問い、入会および活動の強制をしない。
- 委員は全校からの立候補制とし、立候補者が集まらない委員会を休止する。
- 選出委員の立候補者が集まらない場合、次年度執行部募集の通知は学校が出す。
- 学年委員を廃止し、制服リサイクル委員を新設する。
- 執行部に庶務を新設、他の執行部のサポートを担う。
- 執行部（会長副会長）が集まらなかったら、次年度のPTA活動はすべて休止する。
- 会費をやめ、任意の活動支援金のみで運営する。
- お金が集まらなかったら、活動を縮小する。
- 積立金・卒業記念品・花束・慶弔金を廃止。
- PTA廃止条項（お金の処理・廃止手続等）の準備。

自由に選べる、楽しめる、新しいPTAに！

もし、来年この改革がうまくいかなかったら、
再来年にはもとの体制に戻すということも考えています。

変えることへの不安も大いにあると思いますが、
いっしょに考えながら、一歩踏み出してみませんか。
ご意見お待ちしております。